

瀬戸内しまなみ海道開通 20 周年記念 今治伯方島トライアスロン 2019  
( 愛媛県今治市 )

報 告

日 時：2019 年 9 月 8 日 (日)

スタート：8 時 00 分

参加者数：約 500 人

距 離：スタンダードディスタンス 51.5 km

結 果：総合 3 位

総合タイム 2 時間 16 分 25 秒 ([http://www.jtu.or.jp/results/2019/19imabari-hakatajima\\_result.pdf](http://www.jtu.or.jp/results/2019/19imabari-hakatajima_result.pdf))

スイム 1.5km 23 分 05 秒 (7) ・バイク 40km 1 時間 07 分 40 秒 (4) ・ラン 10km 45 分 40 秒 (5)

※ ( ) 内はカテゴリー順位

しまなみ海道沿線の伯方島に第 3 回を迎えた、関東および関西圏のトライアスリートにも人気の JTU (日本トライアスロン連合) ポイントランキングイベントだ。年間ランキングを目指す多くのアスリートや、トライアスロンへ挑戦する人たちが島があふれる。

ここ数年、私がこの報告をするにあたっては、総合何位・・・そして年代別何位だとの形で報告している。2014 年横浜で開催されているレースで選手生命を脅かされた大けがをした。親身になってくれた人たちのお陰で奇跡的に復活できたが、以前の常に総合順位の上位に絡んでいた競技力は失っていった。

ケガによって、また加齢によって無くなってしまうものはあるのだろう。しかしそれを受け止めるのに、いろいろな葛藤や無念さを経験しながら、あきらめないためにあきらめることも必要だと思いだした。私は次へ進むためのトレードオフだと思っている。

競技者としては戦い続けたい。トライアスロンや、近年のスポーツ界では年代別といったカテゴリーで競わせる場面が多くなってきた。トライアスロンの世界選手権などはプロカテゴリーを除きエイジカテゴリーとして、年代別でスタートしその枠でメダルセレモニーも行われていた。

そこへ想いを移し競技者としてあり続けている。今回はそれを突き抜け、総合順位表彰の場へ立つ事が出来た。かつては慣れてしまっていた場所だったが、離れてみると相当なところで戦っていたのだとも感じていた。懐かしさというよりも、駆け出しのころに表彰台に立てたときの何とも言えない嬉しさに似た感じだった。

では次もと勢いがついては来るが、それだけにこだわると心がすり減り良いことにはならないだろう。良い意味で力にして極限を出し切れるように楽しんでいける競技者としては成長をやめたくない。

次は新潟県村上市で開催される村上国際トライアスロン。全国のライバルたちが集結する人気大会でもある。何かまた、粘り強さを取り戻したことを感じられるようになった自分に対しては、うれしさと誇りのようなものを感じる。この喜びを力にしていきたい。





